



町長
ほっと
タイムス

若者の生活満足度が 上昇しているのはなぜ？

町長エッセイ
Essay

庄内町長 原田真樹

みなさんこんにちは。内閣府が昨年実施した「満足度・生活の質に対する調査」に、現在の生活に対する満足度についての報告がありました。性・年齢別では、「満足」とする者の割合は、男性・女性ともに20歳代と70歳以上で高く、「不満」とする者の割合は男性・女性ともに50歳代で高くなっています。20歳代の若者の生活満足度が経済格差や貧困格差が広がっていると言われる中で、なぜ高いのか、いまひとつ実感がかかないので考えてみました。

▼一つには、今の若者たちは旧来の組織や制度によるしがらみなどに強制されず、フェイスブック、ツイッターなど現代のツールを活用し、自由な人間関係を構築するようになってきたことが満足度を高めたのでは、と考えられます。

▼もう一つは、若者の社会に対する期待度が低下していることが関係しているのでは、ということです。自分を取り巻く環境の悪化と比べて、今の人生に対する期待度が低ければ、相対的に自分の人生がそんなに悪くないと感じるのは当然です。そのため、不平・不満よりも生活満足度が勝り、昔の学生運動のような状況が生まれにくいのかもしれません。

▼現代社会は、昨日より今日、今日より明日、といった変化に期待する時代とは違い、成熟し、安定した時代といえます。しかし、いつまでもそんな環境が続くとは限りません。ぜひ、若い世代のみなさんからは、自らの環境を変えることを恐れずに、次の時代を築き上げる意欲を持ってもらいたいです。

ばんごたんば

広域情報
コーナー

遊佐町 ● YUZA

遊佐町特産品フェア

遊佐町の美味しいものや工芸品のほか、普段手に入らない特産品をご用意しています。

●日時：3月14日(土)10時～17時
3月15日(日)10時～16時30分

●場所：遊佐ショッピングセンター
エルパ内

※1,000円以上お買い上げごとに、空くじなしの抽選もあります！

■問合せ：遊佐町優良特産品推進部会
(Aコープゆざ店2階)
☎0234(72)3966

鶴岡市 ● TSURUOKA

鶴岡雑物語

城下町鶴岡に代々受け継がれる雅やかな雑物の数々をご覧ください。

●期間：4月5日(日)まで(期間は施設により若干異なります)

●会場：致道博物館、荘内神社、旧風間家住宅「丙申堂」、湯田川温泉「旧白幡邸(長福寺集会所)」、龍の湯「蔵ギャラリー・水室」ほか

※詳しくは鶴岡市HPをご覧ください。
■問合せ：鶴岡市観光物産課

☎0235(25)2111
(内線569)

酒田市 ● SAKATA

早春の楽しみ雑めぐり

春つらら、酒田雑街道

大切に保管されてきたおひなさまの展示のほか、お茶会や傘福の製作体験、雑スイーツや雑メニューが味わえます。

●期間：4月3日(金)まで

●場所：本間美術館、本間家旧本邸と別館「お店」、山王くらぶ、山居倉庫酒田夢の倶楽部(華の館)、旧鍛屋、舞娘茶屋 相馬樓/竹久夢二美術館、酒田市立資料館、旧阿部家ほか

※入場料などは場所によって異なります。

■問合せ：(一社)酒田観光物産協会
☎0234(24)2233、
酒田市交流観光課観光戦略係
☎0234(26)5759

三川町 ● MIKAWA

アトクのおひなさま

展示するおひなさまは昭和初期のものといわれ、内裏雛と右大臣・左大臣伝説や物語の名場面を描いた趣向人形を展示します。

●期間：3月31日(火)まで(月曜日休館)

●時間：10時～16時
●会場：アトク先生の館(三川町文化交流館)※入館料無料

■問合せ：三川町文化交流館
☎0235(66)5040

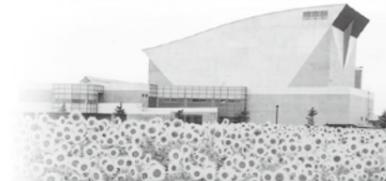
芸術文化の美しき胎動

Hibiki News

庄内町文化創造館 響者 ニュース

響ホール ☎0234-45-1433

ホームページアドレス ☎https://www.hibikihall.jp/



コンサート&イベント情報

3/19 (木)	第21回あまらめ青少年合唱団 おんがく会 開場 18:00 開演 18:30 入場料/無料 【主】あまらめ青少年合唱団 【問】0234-45-1433 (響ホール)
3/20 (金・祝)	Poco a Poco 第21回ピアノ発表会 開場 12:15 開演 12:30 入場料/無料 【主】Poco a Poco 【問】0234-42-1972 (渡邊)
3/21 (土)	【小ホール】クラリネットアンサンブル プレーヌ コンサート 開場 17:30 開演 18:00 入場料/一般 2,000円 大学生以下 1,000円 未就学児入場不可 【主】クラリネットアンサンブル プレーヌ 【問】090-3365-5962 (草刈)
3/22 (日)	庄内町歌謡フェスティバル2020 開場 11:00 開演 12:00 入場料/1,000円 【主】庄内町カラオケ連絡協議会 【問】0234-43-4291 (森屋)
3/29 (日)	石澤ピアノ教室発表会 開場 13:00 開演 13:30 入場料/無料 【主】石澤ピアノ教室 【問】0235-25-7429 (石澤)

◆響ホール事業推進協議会支援事業◆

風の町コンサートシリーズ

東京吹奏楽団「ミニマム」コンサート ご来場ありがとうございました！



2月1日(土)、2月2日(日)、「音楽って楽しい♪事務局」主催による鑑賞支援事業が開催されました。

1日(土)は、「東京吹奏楽団」の選抜メンバーによる楽器別クリニックが行われ、基本的な奏法やプロによる具体的なアドバイスで参加者全員が真剣に取り組んでいました。

2日(日)は、メンバーによる素晴らしい演奏のほか、第2部では前日のクリニックを受講した方々がステージで共演しました。また地元の合唱団との共演も実現しました。

おひなさまのこぼれ話

文・絵 樋渡 浩さん

わらすぐり

5月1日号に地固めをするのも、地固めに用いる道具も共にドンジギと呼んだことを書いたが、読み返しているうちに仕事の名と道具の名が同じものがもう一つあることを思い出した。

ワラスグリである。

国民学校と改称されていた戦中の小学校では中縄30尋の提出が冬休みの課題だった。

私は農家である母の生家に行って縄を縛うことにした。

まず左手に持った一握りの藁のこもじ(藁袴)を右手に持ってワラスグリでそぎ落とすことから始めた。

縄にしる草履にしるこもじが付いたままでは綺麗に仕上がらないからである。こもじを取り除いた藁はジョンバ(藁打ちの台石)上で打って柔らかくしてから縄に縛ったり草履に編んだりすることになる。

農家の人々はこもじを削ぎ落す作業も、その道具も共に藁スグリと呼んだのである。

余談になるが、ワラスグリのとき足元にたまったこもじを浦団皮に詰めたものがこもじ布団(藁布

